

Title	著訳者紹介
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所紀要, No.26 別冊, 2003.3 : 3-4
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=4130
Rights	

SERVE

聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

〔著 訳 者 紹 介〕

大木 英夫 おおき・ひでお

1928年生まれ。1956年東京神学大学大学院卒。1960年ユニオン神学大学（ニューヨーク）ドクターコース卒。神学博士。組織神学・社会倫理学専攻。元東京神学大学学長。東京神学大学名誉教授。現在、聖学院大学大学院教授。学校法人聖学院院長・理事長。聖学院大学総合研究所長。

〔著書〕『ブルンナー 人と思想』（日本基督教団出版部，1962年），『ピューリタニズムの倫理思想』（新教出版社，1966年），『ピューリタン——近代化の精神構造』（中央公論社，1968年），『終末論的考察』（中央公論社，1970年），『終末論』（紀伊國屋書店，1972年），『現代人のユダヤ人化——現代文明論集』（白水社，1976年），『キリスト入門』（ヨルダン社，1976年），『歴史神学と社会倫理』（ヨルダン社，1979年），『偶然性と宗教』（ヨルダン社，1981年），『バルト』（講談社，1984年），『日本の神学』（共著，ヨルダン社，1989年），『主の祈り』（聖学院大学出版会，1990年），『新しい共同体の倫理学 基礎編』（上・下，教文館，1994年），『日本は変わるか——戦後日本の終末論的考察』（共著，教文館，1996年），『ローマ人への手紙——現代へのメッセージ』（教文館，1998年），『宇魂和才の説——21世紀の教育理念』（聖学院大学出版会，1999年），『時の徴——第三ミレニアムとグローバリゼーション』（教文館，2000年），『組織神学序説——プロレゴメナとしての聖書論』（教文館，2003年），その他。

入 江 昭 いりえ・あきら

1934年東京生まれ。1957年ハヴァアフォード大学学士号取得。1961年ハーバード大学博士号取得（アメリカおよび東アジア史）。ハーバード大学歴史学科講師を経て，カリフォルニア大学サンタ・クルーズ校，ロチェスター大学，シカゴ大学で教鞭をとり，1989年より現在，ハーバード大学歴史学科教授。1991年以降，チャールズ・ワレン・チェアシップ基金アメリカ史教授。1983年より現在，早稲田大学客員教授（夏期）。

〔著書〕*Pacific Estrangement: Japanese and American Expansion, 1897-1911*（太平洋の離間——日本とアメリカの拡張1897～1911年，1972年），*Power and Culture: Japanese-American War, 1941-1945*（権力と文化——日米戦争1941～1945年，1981年），『日米関係五十年——変わるアメリカ・変わらぬアメリカ』（1991年），*China and Japan in the Global Setting*（日中関係の百年——世界史的展望，1995年），*The Globalizing of America*（アメリカのグローバル化，1993年），*Cultural Internationalism and World Order*（権力政治を越えて——文化国際主義と世界秩序，1998年）など。

油井大三郎 ゆい・だいざぶろう

1945年神奈川県生まれ。1968年東京大学教養学部教養学科国際関係論分科卒。1974年同大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。1985年社会学博士号取得（一橋大学）。明治大学文学部専任講師，一橋大学社会学部助教授，カリフォルニア大学パークレー校客員研究員，一橋大学社会学部教授を経て，現在，東京大学大学院総合文化研究科教授。2000年より東京大学付属アメリカ太平洋地域研究センター長。

〔著書〕『戦後世界秩序の形成』（東京大学出版会），『未完の占領改革』（東京大学出版会，毎日新聞社・アジア調査会第2回アジア太平洋特別賞受賞），『日米・戦争観の相克』（岩波書店），『世界の歴史28・第二次世界大戦から米ソ対立へ』（共著・中央公論社），『多文化主義のアメリカ』（共編・東京大学出版会），『同時多発テロ事件とパール・ハーバーの記憶』（『世界』2002年2月号，岩波書店）など。

李 鍾元 り・じょんおん

1953年韓国生まれ。国立ソウル大学中退。国際基督教大学，東京大学大学院法学政治学研究科修了（法学博士）。東京大学法学部助手，東北大学法学部助教授などを経て，1996年より現在，立教大学法学部教授。米国プリンストン大学客員研究員，朝日新聞アジアネットワーク客員研究員などを歴任。専門は国際政治，アメリカ外交。

〔著書〕『東アジア冷戦と韓米日関係』（米国歴史家協会外国語著作賞，大平正芳記念賞など受賞），『いま，歴史問題にどう取り組むか』（共著），『日本・アメリカ・中国』（共著），『世紀間の世界政治』（共著），『日朝交渉』（共編）など。

有賀 貞 あるが・ただし

1931年東京生まれ。東京大学教養学部卒。一橋大学教授，獨協大学教授を経て，現在，聖学院大学アメリカ・ヨーロッパ文化学研究科教授。聖学院大学総合研究所日本アンプロアメリカ研究センター副センター長。

〔著書〕『アメリカ政治史』，『アメリカ史概論』，『アメリカ革命』ほか多数。